

# 久重のまちづくり計画



## 「第2期久重のまちづくり計画」策定まであと少し！

### ■第7回策定会議を開催しました！

新たな事業を検討！

7月16日(土),久重小学校の体育館にて第7回策定会議を開催しました。

今回は県内の新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加したことにより、いつもより参加者が少なく、地域住民28名(うち14名が子ども)と行政関係者9名,合わせて総勢37名の参加となりました。



### ■自己紹介がありました！

令和4年7月1日から新たに地域活動応援隊となった,五百蔵(いおろい)さん,今年度から新たに担当となった地域コミュニティ推進課の横田 芽生(よこた めい)さんより自己紹介がありました。



### ■グループワークを行いました！

第2回,第3回策定会議で行った「久重のまちづくり計画」の5年間の振り返りで出た意見やアンケート調査の結果を踏まえて,これから久重地域に必要な取り組みは何か,具体的にどのように取り組んでいくのかを検討しました！(詳細は,見開きをご覧ください。)

今回は,「久重のまちづくり計画」に登載された事業で,「人」「古(いにしえ)」「祭」の魅力発見,居住の場再発見,適地調査・土地活用事業,情報発信・収集事業というテーマについて話し合いました。地域活動に関わる人材を発掘するにはどうすればいいのかなど,少し難しい内容ではありましたが,子どもから大人までみんなで知恵を出し合っ取り組みました。各グループ一つのテーマに絞っての発表でしたが,大きく偏ることなく,より多くのテーマを深めることができました。



## コラム ~どうやって空き家を見分ける?~

空き家の呼称には,複数の語が使われています。空家法に基づく「空家等」や「特定空家等」,総務省統計局が実施している住宅・土地統計調査における「空き家」,自治体が独自に条例で定義している「空き家等」などです。そのうち,空家法及び住宅・土地統計調査における定義は,下表のようになります。(総務省HP「空き家対策に関する実態調査(結果に基づく通知)より抜粋)

### ▼空き家等の定義

区分	空家法の「空家等・特定空家等」	住宅・土地統計調査の「空き家」
使用されていない(人の出入りのない)おおむねの期間	1年	3か月
家の種類等	別荘や賃貸用・売却用の家屋,部屋	○
	倉庫や物置など住宅ではない家屋	○
	全ての住戸が使用されていないマンションや長屋などの共同住宅	○
	一室以上が使用されているマンションや長屋などの共同住宅の空き室部分	×
家屋の状態	壁が倒壊している,窓が割れている等で到底人が住むのに適さない家屋	○
	住むことが可能で,景観を著しく損なっている家屋	○

第7回策定会議のグループワークで出た意見(一部抜粋)

事業名	感想	具体的な工夫	新たな事業	
No. ①-7 「人」の魅力発見編	①地域の人材の調査・発掘(アンケート等による調査の実施)	<ul style="list-style-type: none"> <li>親族に聞き取り</li> <li>ご高齢の方に聞き取り</li> <li>自薦, 他薦で探す(特技, 仕事など)</li> <li>地域で人材の募集を行う</li> <li>稼働時間別, 種類別に人材を分類</li> <li>連携協ニュースで周知して, アンケートをオレンジポストに投稿してもらう</li> <li>口コミ</li> <li>子どもが分担して訪問する</li> <li>掲示板で調査, 発信</li> <li>ポスターによる調査, 発掘</li> <li>⇒ex)木工が得意な人募集!</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>得意なもの選手権を開催する</li> <li>イベントなどで一人一人が得意なことを発表してもらう</li> <li>地域の人全員にプロフィールを書いてもらう</li> <li>展示会の開催</li> <li>趣味のPR</li> </ul>	
	②地域の人材の調査・発掘(人材データの作成)	<ul style="list-style-type: none"> <li>人材データがあれば, 非常時の助けになる</li> <li>お花好きな人とつながりたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人材バンクとして募集する</li> <li>人材マップの作成(日常生活を助けてくれる人など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特技披露大会の開催</li> <li>勉強会の開催</li> <li>ワークショップの開催</li> <li>フリーマーケットの開催</li> </ul>
	③一日先生参観日の企画・開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>勉強ができる人, 絵がうまい人を呼び</li> <li>ボードゲーム</li> <li>ガーデニング</li> <li>野菜作り, 料理</li> <li>スポーツ</li> <li>手芸, アクセサリー作り</li> <li>保育士, 幼稚園教諭の人 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの希望を募る</li> <li>Instagram, Facebookで発信</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>一日先生参観日の先生に, 地域で授業をしてもらう</li> <li>学校で地域向けに講座を開いてもらう</li> </ul>
	④「久重再発見ガイド 人の魅力編」の作成・配布		<ul style="list-style-type: none"> <li>活躍した人の情報をホームページに掲載</li> <li>掲示板に掲載</li> <li>連携協ニュースに掲載</li> <li>SNSに投稿</li> <li>分野ごとに会を作る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもファンドで冊子を作成・配布する</li> <li>チラシの配布</li> </ul>
No. ①-8 「古」の魅力発見編	①史跡・伝統文化の調査の実施(史跡や昔話の調査実施)	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館で情報収集</li> <li>地名, 字(あざ)を調べる</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域活動に携わっている人(レジェンド)に聞き取り</li> <li>知りたい内容についてオレンジポストに投稿してもらう</li> <li>学校と連携する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の歴史発表会を開く(祖父母などに地域の歴史を聞き取り)</li> <li>学校で地域の歴史を伝える場を設ける</li> </ul>
	②久重史跡巡りツアーの実施		<ul style="list-style-type: none"> <li>おみくじの実施</li> <li>ガイドの発掘(詳しい人に案内してもらう)</li> <li>神祭に参加する</li> <li>古い建造物の調査, 勉強をする</li> <li>ポスターの作成(歴史MAPの作成)</li> <li>昔遊びを取り入れる</li> <li>グループに分かれて実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウォークラリーの実施(昔話を各ポイントで聞く)</li> <li>史跡スタンプラリーの実施</li> </ul>
	③「久重再発見ガイド 古の魅力編」の作成・配布(地域内外へのPR)		<ul style="list-style-type: none"> <li>SNS(Instagram)で周知する</li> <li>ラジオ, 新聞に投稿</li> <li>年齢層にあったPR方法の模索(若者⇒Instagram, 子育て世代⇒Facebook, 高齢者⇒新聞など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブログ, Twitterの開設</li> <li>歴史の勉強会を開催する</li> <li>パンフレット, ガイドブックの配布</li> <li>史跡の場所を示した看板を作る</li> </ul>
No. ①-9 「祭」の魅力発見編	①既存の祭りの費用や開催時期の見直し等の検討及び祭りの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>カラオケ大会は恥ずかしい</li> <li>クレープ, わたあめを食べたい</li> <li>パンチ力測定をしたい</li> <li>射的をしたい</li> <li>タピオカチーズティーの販売</li> <li>書面だけでは来ない人もいるため, 口コミで声を掛け合う</li> <li>友達, 知人に声掛け</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の食材を生かした料理を振る舞う</li> <li>イルミネーションの設置</li> <li>メニューの増加(屋台の増加)</li> <li>代金を安くする</li> <li>地場産品の販売</li> <li>たけのこ(食べ物)ブースの設置</li> <li>吹奏楽の演奏など学生の発表の場を設ける</li> <li>学校でチラシを配る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相撲大会の復活</li> <li>途中参加の人に対してサプライズイベントの実施</li> <li>花火大会の実施</li> <li>銭太鼓の披露</li> <li>流しそうめんの実施</li> <li>運動会の実施</li> <li>駐車場の整備</li> <li>クラウドファンディングで費用を集める(返礼品として, お祭りの金券, 子どもファンドで作った食べ物を渡す)</li> <li>子ども主体の運営, 企画</li> </ul>

	事業名	感想	具体的な工夫	新たな事業
No. ①   10 居住の場再発見事業	①空き家情報の収集, 地域内外への発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>•地元の人でも把握できていない</li> <li>•久重の魅力発信に力を入れる</li> <li>•空き家利用のために早めの情報収集が必要</li> <li>•住むのが難しい場所は地域の人が集まる場所にする</li> <li>•水問題に不安がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•詳しい人に聞き取り</li> <li>•閲覧板に空き家情報等の記入欄を設けて情報収集をする</li> <li>•SNSの活用</li> <li>•こどもファンドなどで久重を探検する</li> <li>•オレンジポスの活用</li> <li>•アンケートの実施</li> <li>•空き家と水問題をリンクさせて調査</li> <li>•住みたくない理由を調査する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•空き家や土地の買い手, 売り手の情報を収集する仕組みの構築</li> <li>•久重の空き家データバンクを作る</li> </ul> 
	②移住・定住につながる空き家等の活用方法の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>•家賃は無料だが, 掃除等をしてもらうなどの条件付きで貸す</li> <li>•改修が必要</li> <li>•子どもと高齢者との交流の場にする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•久重地域の魅力として, ハイケボタルの復活を目指す(ホテルの観察場所の確保)</li> <li>•習い事教室の実施</li> <li>•休耕田に景観植物を植える</li> <li>•空き家, 土地の事業活用</li> <li>•仕事の斡旋</li> <li>•みんなで使える機材(草刈り機等)を空き家に置く</li> <li>•宿泊施設として使う</li> </ul>	
	③地域移住サポーターを中心とした移住者の受入体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>•星の綺麗さをPRする</li> <li>•里山祭りで移住者の人同士で歌ってもらう</li> <li>•コンビニが欲しい</li> <li>•ショッピングモールを作る</li> <li>•久重地域の魅力を伝える</li> <li>•街ではできないことをする(サイクリング等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•オレンジポストに移住者の声を投稿してもらう</li> <li>•久重地域のイベントへの参加を呼びかける</li> <li>•子どもたちがイベントについて移住者に教える</li> <li>•移住者にアンケートを実施して困りごとを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•空き家等を記載した地図の作成</li> <li>•住みたいと思える場所作り</li> </ul>
No. ①   11 適地調査・土地活用事業	②福祉施設整備の検討と健康学習講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>•貸し農園から定住へつなげる</li> </ul> 		
No. ③   1 情報発信・収集事業	①広報紙等による地域情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>•連携協ニュースの紙面は, 地域の隅々の情報を掲載する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•連携協ニュースを定期発行する</li> <li>•チラシで情報発信</li> <li>•ゴミ捨て場などに地域情報を掲示する</li> <li>•地域等への配布物にQRコードなどを載せる</li> <li>•ポスター等による情報発信</li> <li>•新聞に投稿</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•情報発信部会を作る</li> <li>•演説車</li> <li>•久重新聞の発行(子ども向けも発行)</li> <li>•本の作成</li> </ul> 
	②情報発信と収集方法の学習(パソコン, スマホ講座の開催)		<ul style="list-style-type: none"> <li>•Youtuberに来てもらう</li> <li>•工科大生に教室を開いてもらう</li> <li>•スマホ初心者教室</li> <li>•里山祭りなどで, スクリーンに映して講義を開く</li> <li>•中学生, 高校生が先生をする</li> </ul>	
	③情報発信・情報収集の実施(ホームページやSNSの立ち上げ・活用)		<ul style="list-style-type: none"> <li>•Twitterの開設</li> <li>•Youtubeにアニメ風の動画投稿をする(久重チャンネルを作る)</li> <li>•TikTokで銭太鼓を踊ってみたの配信(子ども, 大人Ver)</li> <li>•ホームページの立ち上げ</li> </ul>	
	④インターネット通販等の活用により, 地域内外の流通の効率化を図る		<ul style="list-style-type: none"> <li>•久重のホームページで手作りの食べ物を販売する(手作りはちみつ)</li> </ul>	

Check!!

新たな事業の検討編！

# 計画策定の仲間を紹介します！

質問

- ①趣味
- ②将来久重がこんなまちになってほしい！



はしづめ ゆきな  
橋詰 倅奈さん

(高校生)

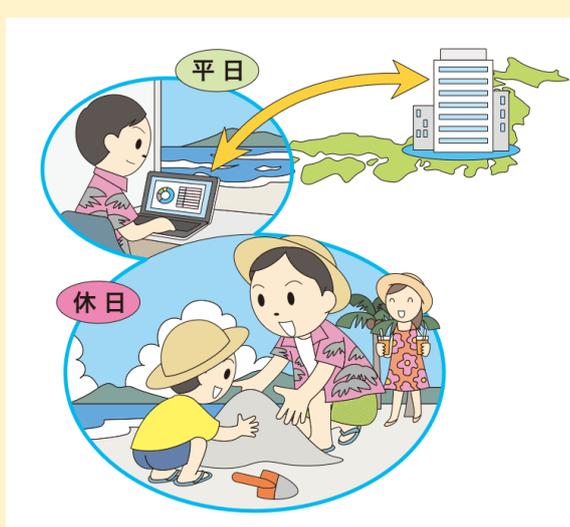
- ①歌うこと・映画を観ること
- ②久重の人の良さを活かして、世代を超えた交流があるまちになってほしいです。



## コラム ワークেশョンをご存知ですか？

仕事(ワーク)と休暇(バケーション)を組み合わせた造語で、テレワークを活用して、普段の職場ではなく、遠く離れた地域などで仕事をしつつ、休みの日には、その地域ならではの活動を行ったりすることができます。

個人のワークライフバランスの向上につなげると同時に、一定期間地域に定住し、住民の方々との交流を通じて、地域課題の解決を図ったり、新たな関係人口の創出につなげることが期待されています。



▲ワークেশョンのイメージ図

平日はテレワーク、休日は滞在地域ならではの活動を行います。

## あなたの意見が久重の未来をつくれます！

参加者募集！

「第2期久重のまちづくり計画」の策定会議は、久重に関わりのある方(久重にお住まいの方・久重にお勤めの方・久重が好きな方 等々)ならどなたでも自由にご参加いただけます。連絡先は下記に記載しております。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております！

～第8回策定会議のご案内～

- ☆内容(予定) : 取組事業の優先順位について
- ☆日 時 : 未定
- ☆場 所 : 久重小学校 体育館

第8回策定会議は、  
「取組事業の優先順位」を  
検討します！



### ■連絡先

高知市地域コミュニティ推進課(担当:巽・横田)  
TEL :088-823-9080 FAX :088-824-9794  
E-mail : kc-102000@city.kochi.lg.jp

たつみ よこた

### ■「第2期久重のまちづくり計画」

主体:久重地域連携協議会  
久重地域連携協議会の活動は、右の  
二次元コードからご覧いただけます。

